

●修学旅行、学校行事など、体験学習を目的とされる生徒さんを対象にした陶芸教室です。

手びねり体験



手まわしロクロを使って世界に1つだけの湯香をつくりましょう。

- 体験料 / 1,210円(消費税込)
- 人数 / 5名様～150名様くらい
- 体験時間 / 60分くらい
(人数により異なります)



- 当窯元の陶工が直接指導いたします。
- 制作から完成～発送までの期間は2ヶ月ほどかかります。

絵付け体験



絵や好きな言葉を描いて記念の作品をつくりましょう!

- 体験料 / 湯呑 825円(消費税込)
- マグカップ 1,045円(消費税込)
- 皿 935円(消費税込)

- 人数 / 1名様～150名様くらい
- 体験時間 / 約30分～1時間

- 素焼きした器に藍色の絵具(呉須)で描きます。
- 絵付けをした作品に釉薬をかけ、本焼きします。

FAXまたはお電話にてご予約頂けますようお願い致します。
作品発送には送料1,320円(1箱69個まで)が別途かかります。

会津慶山焼マップ



■受付時間…9:00～17:00 ■営業時間…9:00～18:00
■年中無休



慶山焼へのアクセス

- 歩いて ●飯盛山から20分 ●鶴ヶ城から25分
●会津武家屋敷から7分
まちなか周遊バス ハイカラさん・あかべえ
●バス亭「石山」下車すぐ



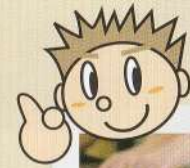
会津 慶山焼
福島県伝統的
工芸品指定

〒965-0813
福島県会津若松市東山町天寧67
TEL. 0242-26-2507
FAX. 0242-26-2503
ホームページ <http://www.keizanyaki.com/>

福島県伝統的工芸品指定

会津 慶山焼

体験学習用リーフレット



ロクロを廻す「手びねり」や、「絵付け」で、焼きものを体験してみよう!



手びねり体験

土に
触れて
楽しむ
貴重な
体験!



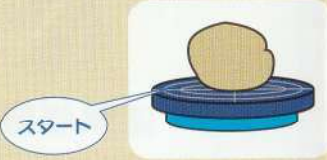
絵付け体験



ゆのみ 湯呑づくりの主な工程

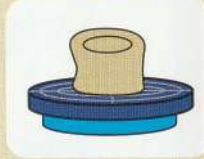
1. 準備をする

粘土の玉をロクロの中心に固定します。



2. 土台を作る

親指で真ん中に穴を開け、臼の形に広げます。



3. 粘土をのぼす

底から口元にかけてだんだん薄くなるように、少しずつ粘土をのぼします。

形にするまで楽しいよ



4. 口をきる

でこぼこした飲み口の部分を専用の弓で切りそろえます。(2人1組)

慎重にね



5. 底じめ

底われしないように指先でしっかりおさえます。

ゆのみの形になったかな?



ここからは当座が大切に仕上げます。

6. 皮かけ

飲み口になめし皮をかけ、角を丸く整えます。

7. 高台削り

こうだい
室の中に一週間ほど寝かせ、半乾きになったら底の部分削り、軽くします。(削り出した高台の中に名前や日付などを彫りこみます)

8. 自然乾燥

ゆっくり室内乾燥してから、天日で完全に乾かします。

9. 素焼き

すや
500℃～600℃の低温で半焼きにします

10. 釉薬かけ

うわぐすり
表面に色をつけ、丈夫にするため、釉薬をかけます。

11. 本焼き

ほんや
最高温度を約1270℃まで上げ、33時間かけて焼き上げます。

12. 窯出し

かまだ
火を止めたら7～10日間そのまま窯の中でゆっくり冷まし、作品を取り出します。



会津 慶山焼 豆知識

あいづ けいざん やき
会津慶山焼は
しろ かわら
お城の瓦を焼く
かわらがま
瓦窯としてはじまりました

文禄元年(1592年)、会津の領主・蒲生氏郷によって黒川城の大改修が行われます。

その時、お城の屋根瓦を焼くために慶山の地に窯場をつくったことが慶山焼のはじまりとされています。

完成した城は、それまでにない本格的な七層建ての天守閣で「鶴ヶ城」と命名されました。



完成した鶴ヶ城 (イメージ図)

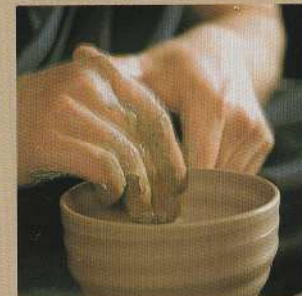
会津藩から窯場をゆずり受けてからは、日用雑器から茶器までいろいろなものを製造するようになります。

現在では、ロクロや手びねりなどによる製法と、灰釉(主にケヤキの木やお米のモミガラを燃やした灰を原料としたうわぐすり)による装飾する伝統を受けつぎ、会津の文化、郷土にみがかれた日常を豊にする器づくりに励んでいます。

世界に1つだけのお湯呑づくり

ねん土を指で押し上げて成形する手びねりの作品は指の跡のついたゆがんだ形が味わい深く愛着もわいてくると思います。

そんな土の温もりあふれる やきものづくり を通してものを作ることの楽しさ、ものの大切さを体験できるように指導させていただきます。



ロクロづくり

現在の慶山焼

